

# おんじゅく

11

昭和53年

第182号

千葉県御宿町役場



町民の歓迎にこたえる

回 ペス大統領

# 大統領バビ

## メキシコフィーバー



ミコシをかつぐ若者たちは みんな元気いっぱい

にぎやかに  
祭ばやし

十一月一日水曜日、天候快晴。

昨日までの雨雲がうそのように晴れている。待ちに待った大統領が今日やってきます。この一年間会議を何度も開き、計画を練ってきました。

なんとといっても四十五分間という短い時間での演出です。

メキシコ公園もできあがり、故加藤まさを先生の月の砂漠のチャイムも、ロベス大統領の到着をおそしと待っています。

ロベス通日もメキシコ国旗で飾られ、空には大漁旗と鯉のぼりがありからの風で勢いよくなびいています。大統領におくる記念メダルもできました。メキシコ公園でのテープカット、メキシコホテルでの歓迎レセプションの用意もできています。準備万端整いました。

午前七時半、ロベス大統領の来ることが確定との連絡が入りました。すでに大統領の降り立つ岩和田漁港周辺は人のうずができています。新町の子どもたちによる祭ばやしや陽気なながれ、気持もた

# 「大変ご苦勞さまです」

## 天皇陛下から町長にお言葉

十一月一日、迎賓館においてメキシコ大統領の主催する天皇陛下をお迎えしての晩餐会に岩井町長、宍倉（大多喜）町長が招待されました。

そのとき大統領は、御宿の歓迎ぶりにはとても感銘したというところで「オンジユク、オンジ

ユク」としきりに話されたということでした。

岩井町長は天皇陛下にお会いなされたということで、天皇陛下は「あなたが御宿の町長ですか、新聞などで日ごろの活躍は拝見させていたいです。今日は大変ご苦勞さまでした。ロベス大統領

も大変、御宿が気に入ったという事です。今後のご活躍を期待しています」と、お話しになられたそうです。

残念ですが、大統領のお言葉は資料が手に入りませんでしたので、天皇陛下のお言葉だけお伝えします。

### 晩餐会での天皇陛下のお言葉

#### 大統領閣下

今夕は、晩餐会にお招きいただき、またただ今は、閣下からていちょうなお言葉をうかがい心から感謝いたします。

大統領閣下には、十七世紀の初頭、両国民の間に友情が芽生えた町、千葉県の御宿と大多喜を今回特にお訪ねになったことは、地元民にとって大きな喜びであり、感銘を受けたことと私

は思います。

一方、同じころ、わが海外派遣使節団が貴国に立ち寄り、歓待を受けましたが、その当時は伝えるゆかりのものが、貴国の永年の配慮により、保存されていることを聞き、喜ばしく思います。

このように、古くから友好のきづなで結ばれている両国は、このたびの閣下のご来訪により、緊密の度を、一層深めることと信じま

す。

閣下ご夫妻一行には、明日から名古屋をはじめ近畿地方へ赴かれますが、産業施設などのご視察のかたわら、深まる秋の風光をもお楽しみになって、ご無事にご帰国になりますよう、念じております。ここに、みなさんとともに杯を挙げて、大統領閣下、並びに令夫人のご健康を祝し、あわせて、メキシコ合衆国民の福祉と繁栄とを祈ります。

んだんにたかまってきました。大小のみこしがヘリポートをねり歩く、たくさんの警備や報道人も配置についています。

さあ、いよいよ本番だ！

### 見えた大統領

### 領のヘリガ

九時十分、みんなの視線は大統領のやってくるという西の上空に集まりました。

見えた三つの黒い点が太陽の光を浴びながら、あきらかにこちらを目指して飛んできます。

祭ばやしが一段と力をまし、大

陽の国メキシコの大統領をお迎えするには絶好のステージです。ヘリコプターはみるみるうちに大きくなってきました。

空の上のヘリコプターまで聞こえそうな歓声です。この大勢の人たちの中には、大統領みたくに今日一日の里帰りをした人たちも少なくないです。なんといつてもわたしたちの祖先の偉業が三百六十九年たった今、実を結ぼうとする、すばらしい日なのです。

ヘリコプターが着陸しドアが開き、礼砲がわりの二百五十発の花火と大歓声のわきあがるなか、大統領の姿が見えました。新聞など



テープカットするロベス大統領

# 昔の親切忘れません

## 御宿のみなさんありがとうございます



らしい人間性のある村民に心から敬意を表します。

これから先も、日墨の関係がますます深くなってゆくでしょうが、その歴史は、数百年前の当地で生まれたのです。

当時の親切な心は、今日のみなさまの歓迎ぶりによく表われています。この御宿の海岸に数百年もたつてまいりました。私は今日にいたりりましたが、みなさま方に深くお礼申しあげたいと思います。

本当に暖かい心で助けていただきましたことを、深くお礼申しあげます。

世界平和のためにお互いにかを合わせ努力しましょう。

みなさまは、本当に私たちの兄弟であります。御宿の兄弟のみなさま、ありがとうございます。

わたしの兄弟であるみなさま、今日はとても静かな海ですが、この海で私どもの船が遭難した事実がありました。乗員のまさに死なんとしているところを、みなさまの祖先の人間性ある方々のおかげで助けていただきました。数百年前にさかのぼりますがその時の村民の本当に心からの歓迎を受けて助けていただいたものであります。最近是非常に人間性にかける人がありますが、その時のすば

## ロペス大統領の略歴

氏名	ホセ・ロペス・ポルティエーリョ
生年月日	1920年6月16日（現在58歳）
出生地	メキシコ市
学歴	1939年 メキシコ国立自治大学入学 1946年 同大学法学部卒業
職歴	1947～58年 メキシコ国立自治大学法学部教官 1961年～ 国立工科大学教授 （商・経営学部博士課程） 1965年～ 大統領府省法務局長 1968年～ 大統領府省次官 1970年～ 国有財産省次官 1972年～ 電力庁長官 1973年～ 大蔵大臣 1975年9月 立憲革命党次期大統領候補に指名 1976年7月 大統領選挙当選 1976年12月 大統領就任
その他	(1) 1945年 大学在学中に立憲革命党に入党 (2) わが国へは電力庁長官および大蔵大臣の時に2回来訪している。



式に参列した町民代表

で見たことのある、あのにこやかな笑みをうかべて、わたしたちの歓声に両手を振ってこたえてくれます。

なんとこの感激だろう。からだの震えがとまらない、涙をながしている人たちもいます。

気やすくみ  
こころの上

大みこしが大統領に近づき、大統領をみこしの上にのせようというのです。計画はしてありました

が、各方面から危険だからと難色をしめされていたのですが、しかし青年たちの、いや町民の気持はもう誰にもとめることはできません。大統領は、快よく応じてくれました。

グレーの背広に黒ネクタイのふだん着姿、その上にハッピを着せて、手には日の丸の扇子を持たせての歓迎ハブニングです。ワッシヨイノワッシヨイノ大統領のからだはすみ、スポーツ万能だというだけあって順応がはやくて、みこしのうえで陽気にふるまい、

# 町政史上空前の快拳

## 全町民の感激はひとしお



この記念碑は今年で満五十周年をむかえ、この塔の改修と公園整備を行なうにあたり、メキシコ政府をはじめ、日本政府および千葉県から財政援助を賜ったことに深く謝辞を表すものです。

メキシコ大統領 ホセ・ロペス・ポリテイヨ閣下のご来町をいただき、また千葉県知事川上紀一様、前総理大臣三木武夫ご夫人陸子様、衆議院議員森美

私どもは去る八月メキシコ国を訪問し大統領閣下に接見を賜わり、またアカプルコ市との姉妹都市の締結をしてまいりました。

秀様、坂井、大地両県会議員と内外から多くの来賓ご臨席のもとに、世紀の式典を盛大に挙行できますことは、町政史上空前

町としても今後人間性豊かな心をうりものに絶対のこの史跡を内外に周知せしめ、後世に伝えることを、もつともほこりとするものであります。

の快拳でありまして、全町民は感激ひとしお、心をこめて歓迎します。

終わりに大統領閣下の、いよいよご健勝とご臨席のみなさまのご多幸を心から祈念申しあげ

今を去る三九十年前の史実に基づいて建てられた由緒ある

祝辞とします。



ロペス大統領から勲章(手に持っている)を贈られ、町民の拍手にこたえる岩井町長

祭りも最高潮、その後二万本の国旗で飾られたなかを車でパレードです。

### 女学生と気がるに握手

大統領に黄色い歓声をあげます。女学生に車中から手をのばして握手でこたえています。メキシコ塔では、東金女子高校ブラスバンドによるマーチでお迎えしました。金井歓迎実行委員長の司会で別項のようなメッセージの交換が行われました。

### 大統領から町長に勲章

メッセージがとりかわされたあと、大統領から岩井町長に勲章の授与がありました。その後、町から堺仙治さんの海女の羽子板と、記念メダルが鈴木リエ子さんの手によってわたされ、テープカットはロペス大統領、三木陸子さん、川上県知事によって行われました。

多数の報道人に囲まれて、大統領の姿は見えませんが、町に来賓の人から「見えないと

# 川上知事のあいさつ

## 全県民あげて歓迎

### 貴国の発展をお祈りします



御宿町海岸で、このきずなが結ばれたのでありますが、由緒ある当地に閣下をお迎えできますことは、わたしたちこのうえない喜びであります。

また大統領閣下の訪問をお待ちする御宿町、大多喜町とも町をあげての歓迎行事を催しますので、千葉県における一時を楽しくお過ごしただければ幸いです。

ホセ・ロペス・ポリテイヨ大統領閣下、日本訪問のお忙しいところ千葉県においでくださいましたことを心からお礼申し上げます。

終わりにメキシコ合衆国のますますのご発展と大統領閣下をはじめ、ご来見のみみなさまのご健勝、ご多幸を心からお祈りします。

「わたくしはこの日をずっと長く待っていたんだ」との声を、言葉はつじないながらも、気持をわかっていただけたように、ロペス大統領みずからみんなの前にかけより握手をもとめる

そのあと、メキシコホテルで大統領歓迎レセプションが行われ、鏡開きや今回大統領に同行された令息、ホセ・ラモン・ロペス・ポ

ルテイーリヨさんの紹介がありました。

### 「ビバ・オンジヨフ」

この間、大統領は、ビバオンジヨクをくりかえし、来賓の方々に笑顔でこたえていました。

### 予定の時間を15分延長

結局、四十五分の予定を約十五分延長して午前十時十分、次の訪問地大多喜を目指して飛びたちま

した。本当に短い間でしたが、ロペス大統領が私たちに与えてくれた感動は、はかりしれません。愛に国境はない、メキシコと御宿の友好は、絶え間なく続くのだと言いつつ大統領は飛びたったのです。



“大統領ようこそ、手をあげて歓迎する町民”

## メキシコ大統領訪問までの経過

一六〇九年（慶長十四年）スペイン領フイリピン総督であった伯爵ドン・ロドリコ一行三百五十人はメキシコに向かう航海中、台風にあい岩和田海岸に漂着。

海女たちは

全く自らの意志で救助にあたり、素はだで遭難者たちを温め蘇生させました。村人の手厚いもてなしを受けた一行は、翌一六一〇年家康から新しい船を与えられ無事帰国、これが縁となり、メキシコ、スペインはもとよりラテン文明諸国とも近づくことができました。昭和四十五年 東京千代田区にある国際都市連盟を通じてメキシ



笑顔の大統領を中央に(右)川上知事(左)三木元総理夫人の睦子さん

# 大統領とみこし

歓迎実行委員長 金井英一郎

コに岩和田小学生の作文を送る。  
加藤観光課長は、そのころから姉妹都市締結を考え、今回大統領来訪に一番感激したうちの一人です。

## 井桁氏がアカプルコへ

五十年六月二十八日 井桁三郎氏、岩井町長のメッセージを携えアカプルコ市長を表敬訪問、メッセージに前記のような史実が記されていきました。町長のメッセージに感銘を受けた同市長は、アカプルコ市の紋章を井桁氏に托しました。

## 親善使節団が訪墨

五十年七月二十八日 メキシコアカプルコ市の紋章の伝達式を御宿小学校校長室で行いました。メキシコ大使館バード参事官から岩井町長へ手渡されました。

五十二年九月八日 商工会青年部「御宿アカプルコ友好親善民間使節団」一行十二名が訪墨、アカプルコ市長表敬訪問、独立記念祭で大統領と接見、アカプルコ市長から「アカプルコ御宿港湾姉妹都市」の町長あてメッセージを托されました。

五十二年十月二日 駐日メキシコ大使一行二十四名、メキシコ塔を訪れました。この時、塔改修の話ができました。

五十三年三月三日 メキシコ合衆国漁業訓練船ONJUKUの引渡式、三重県伊勢市で行われ、岩井町長、メキシコ大使ら出席しました。

五十三年五月二十八日 「御宿海のカーニバル」にメキシコ政府観光審議会(コノフカ・メヒコ)メキシコ大使館のご厚意により、セニョリータ二名と歌手マリキータ&ジローが参加。

五十三年七月十日 外務省儀典課、防衛庁、警視庁、県警本部、県総務課と打ち合わせ。

五十三年七月二十六日 防衛庁職員四名来町、ヘリコプター着陸予定地の確認(岩和田漁港埋立地)

に決定)

五十三年七月三十一日 八月十二日 第十五回国際姉妹都市会議「常春のクエルナバカ市」において開催。町長、議長出席。この間にメキシコ大統領表敬訪問、アカプルコ市と姉妹都市の締結。

五十三年九月七日 十九日 第二次「商工会青年部友好親善使節団」一行十二名訪墨。

五十三年十一月一日 大統領来訪なる。

という計画もまた、実は大きなカケであった。一国の元首に事故があれば事は重大。国際問題にまでなる。警備当局の制止はむしろ常識として当然であろう。しかしわれわれは譲らなかつた。

「大統領ご自身が乗るといわれればしょうがないでしょう」

九月に、このために訪墨しているわれわれの方が、メキシコを、大統領のことを知っているという強い自信があつた。警備上の問題でも大統領が何者かにねらわれていゝ要素はなにひとつない。心配なのはむしろミコシに乗ろうとする大統領を、なんらかの力が制止してしまうことであつた。このため大統領がミコシに乗るか乗らな

## 大きなカケ

大きなカケであつた。第一の問題は当日の天候にあつた。なにしろ一国の元首を乗せるヘリコプターである。雨、風、視界、雲、すべてにビツクリするほど厳しい条件がついていた。

雲が八分の五以上ならダメ。八分の四以下なら飛ぶ。つまり空に

半分以上雲がおおつていればヘリは飛ばない。つまり大統領は来ない。この日、この時間にヘリが飛ばなければ、大統領の猛烈スケジュールはやりくりができない。つまり延期ということはない。代理として誰かが自動車か電車ですべてくるということはない。すべて予定が取消される。なにもかも全部中止である。

高校野球、甲子園の決勝戦は勝

ては優勝旗負けても準優勝、一〇〇とれなければ五〇とれる。しかしこの大統領歓迎行事は一〇〇でなければゼロである。そんな条件のなかで黙々と準備作業の日が重ねられた。

## もし事故が

大統領をミコシに乗せて御宿町民とのスキンシップを実現しよう



大統領を一目みようとして押しかけた人たち

いかは、また大きなひとつのカケであった。

マスコミ関係には「大統領は絶対にミコシに乗ります」と断言した。だから当日あのように前代未聞の報道陣が御宿におしよせた。青団連の会員たちは毎夜小雨もよりのなかでミコシのリハーサルをくりかえした。

### やったあー

これで大統領が乗らなかつたら私はホトボリのさめるまで姿をくまらずより仕方がなかつたらう。

心配される天候がつづいた。前日まで天気が悪かった。前の晩も

雨が降った。その朝……晴れた！ ロベス晴れだ。時がきた。ヘリがやってきた。そして、ホントに大統領が降り立ってきた。そしてためらいもせずミコシに乗った。

ハッピを着て、日の丸の扇をかざし、調子をとって、歓呼の大群衆に応える大統領。「やったあー！」

私は思わず大声で叫び、こぶしで太ももを連打していた。もう涙でなんにも見えやしない。

### 千人と握手

日が過ぎて、いろいろな反響が続いている。大統領をミコシに乗せてしまった御宿は、たくさん

の話題を残した。なによりうれいのは、大統領ご自身が喜んでくれたことだ。天皇陛下との晩さん会で、大統領はオンジユクでミコシに乗った話をされた。「生れてはじめての感動をおぼえた」とその歓迎ぶりを語っている。天皇陛下は「御宿の人たちも喜んでいてでしょう」

と喜ばれた。ある評論家は述べた。「ロベス大統領は御宿の町で千

人の住民と握手を交した。しかし他の訪問先では用心深い役所のロープにさえぎられて、その土地の有力者の十数人としか握手できなかった。

メキシコ大使館から電話があった。「日本滞任四日間のなかでオンジユクの印象がきわだって強烈だった。大統領はオンジユクのことをしきりに話題にされている。そして、日本全国にミコシに乗った大統領、と親愛感をふりまいた。メキシコと日本の距離をちぢめてくれた御宿のみなさんに感謝しています。」

テレビのクイズ番組にも登場している。「オンジユクでミコシに乗った大統領は？」

「メキシコのロベス大統領」

### オンジユク

よかった。ほんとはよかった。運が良かった。みんなの努力が大きな、立派な実を結んだ。

これで、わが「御宿」を、ミシユクとかオンヤドとか読む、いまいまいしいやつは、いなくなるだろう。

### 愛は海なる

石田ゆき緒

ロベスメキシコ大統領きたる  
一九七八年十一月二日  
地の果て

コバンタ(若和田)に  
神輿に躍る

そのきずなは更に燃ゆるなり  
変りゆく雲

変らぬ波のつねり

それは

一九〇九年九月二〇日の夜半  
異国の船、座礁消ゆるなり  
五十八名のいのちを奪いたるも  
われら祖先の

雄志なる泪女の肉体により  
甦ること 二百余名たしかなり  
国境なし 人類の愛

その美は

永遠にひらめく  
流れつく偉大なる血汐は

永遠にひらめく

流れつく偉大なる血汐は  
ここに絶ゆることなく  
純白の塔より流れ出づる  
メキシコ塔よ……

雲をちぎりて  
八千五百のまなことなつて  
輝き給へ

その愛は

いまなほ 文化の波となつて  
この岬をゆるがしている



好評だった初の消費生活展

# 不用品交換に人気

## バザールもたちまち売切れ



料理の実演に見入る奥さんたち

十月七日、八日に消費生活展が公民館で開催されました。これは消費生活の重要性を再認識して、正しい消費生活をおくるように、町商工観光課の主催で催されたものです。

開場には、買物アドバイスコーナー、電力・ガスコーナー、税金コーナー、修理コーナー、住まいの健康診断コーナー、台所コーナー、洗剤と海洋汚染コーナー、不用品交換コーナー、料理コーナー、欠点商品情報コーナーなど、十の

コーナーにわかれ、二日間で約三千人の入場者でにぎわいました。

なかでも人気のあつたのは不用品交換コーナーで、十時からのオープンに四十分も前から並んだ人もいました。

バザールには衣料、食料、家具など豊富な品物が陳列されました。値段が市価の三割とあって一時間ほどで売り切れました。

アトラクションとして行われた料理研究家納富則夫さんの料理の実演も好評を博しました。

道路交通法が、七年ぶりに大幅改正され、十二月一日から施行されています。主な改正内容は次のとおりです。

### ■自転車の通行安全

自転車で横断中の交通事故を減らすため、新しく自転車専用の横断帯が設けられました。幅一・五メートルの横断帯には、自転車の図柄入りの標識や標示がつけますが、横断歩道に併設される場所では、歩行者用の信号と共通になります。

車は横断帯の手前ではスピードを落とし、自転車横断中は必ず一時停止をしなければなりません。

## 自転車の整備不良に罰金

## バイクの暴走は厳罰

## 12月から道交法が改正に

の道路標識が交通量のはげしい交差点につけられます。

この場合、歩行者用信号に従って通行をするようになります。ブレーキの整備不良は処罰されます。時速十キロの速度で三メートル以内で停止できるブレーキが基準とされます。

(三万円以下の罰金)

### ■必ずヘルメットを

自動二輪、原動機付自転車に乗

懲役三月以下、罰金三万円以下、違反点は三点です。

自動二輪車などの乗用ヘルメットの着用範囲の拡大



### ■優良ドライバーに恩典

二年間無事故、無違反の運転者が、スピード違反や信号無視など違反点二点までの軽い違反を犯しその後三

カ月間、無事故無違反だった場合は、この点数は違反点数からはずされます。

### ■酒酔い運転は免許取り消し

酒酔い運転、麻薬、覚せい剤を飲んだの運転は一度の違反で免許は取り消されます。

(三万円以下の罰金)

暴走行の禁止、ジグザグ運転は懲役六月以下、罰金五万円以下違反点九点となります。

高速自動車道では、燃料切れや積荷の転落も処罰されます。

### 自転車の交差点への進入禁止



### こんなときは厳罰に



# やっただぞ！岩和田小

## 郡市陸上大会で堂々と二位に

郡市小学校陸上大会が十月十二日、大原小学校総合グラウンドで行われましたが、岩和田小学校は参加校三十二校のうち総合二位というすばらしい成績をあげました。種目別の成績は次のとおりです。



見事二位になった選手たちと先生

### ◎優勝

千メートル 永野 勤 六年生  
女子 六十メートルハードル 大野充代 六年生

### ◎三位

女子 走り幅飛び 木原朋己 六年生

### ◎二位

女子 百メートル 木原朋己 六年生

男子 ソフトボール投げ 木原朋己 六年生

男子 走り幅飛び 松田 賢 六年生  
水上 登 六年生

### ◎四位

男子 走り高飛び 松田 賢 六年生

女子 四百メートルリレー 松田 賢 六年生

女子 八十メートル 西川広美 四年生

### ◎五位

女子 走り高飛び 大野充代 四年生

### ◎六位

男子 六十メートルハードル 松下浩之 六年生

### やればできるんだ

担当の麻生先生は「今回の大会で思ったことは、小さな学校でも一生懸命やればできるんだ、一人の人間の力は変わらないんだということを感じました。永野君が千メートルで優勝した時、先生やっただよ！一番になったんだね」という言葉を聞いた時、目頭があつくまりました。

一生懸命やればできるんだという言葉を、これからも子どもたちに教えて行きたい」と熱っぽく話してくれました。

### 岩和田保育園 でいも掘り

十一月六日岩和田保育園では落



いも掘りに夢中な園児たち

ち葉ひろいをかねて「いもほり遠足」をしました。  
七本の吉田和啓さんが、子どもたちのためにさつまいも畑を提供してくれました。

### 泥まみれで一生懸命

所長 正木 和子

「うわー、大きいおいも」満足そうなお子どもたちの顔！  
百聞は一見に如かず、という言葉。懸命掘った喜びは、幼い日の自然

# 15周年 「小さな親切」運動 迎えた

「小さな親切運動」全国大会が九月二十七日、東京・虎ノ門ホールで開かれました。

とくに今年は、十五周年記念にかかわる表彰が多くありました。

## 勇気を出して実行しよう

全国大会に参加して 木原 政吉

戦後、高度成長時代を過て、わが国は、経済的・物質的に驚異的



「小さな親切」運動の全国大会

親切にした人、された人のご対面「あのときはありがとう」などは聞いて心のあたたまる話で、とても参考になりました。

代社会において、いかにこの運動が大切かという事を全国大会に参加し、新ためて強く感じました。

「小さな親切」運動の実践は、ごく身近にありますが、いざ自分がというとき、なぜか気恥かしさが先にたちます。たとえば、電車の中で老人に席を譲ろうとしても、周囲の視線が気になり、なかなか立てないものです。こんな時にこそ、自分は当然の事をするのだという自分自身に対する勇気が必要なのではないでしょうか。御宿町は国境を超えて、多くの人命を救ったという輝やかしい歴史がありますが、記念碑だけでなく、人の心の暖さも未来へと伝えて行きたいものです。

### 表彰

- |                             |        |
|-----------------------------|--------|
| 勲六等瑞宝章                      | 君塚佐市郎氏 |
| 多年にわたり消防に貢献された功績が認められたものです。 |        |
| 千葉保護観察所長賞                   | 小池 健氏  |
| 県統計研究会会長賞                   | 内山 浩氏  |
| 郡部連合統計研究会会長賞                | 鶴岡 隆氏  |
| 県社会福祉協議会長賞                  | 嶺島正子さん |
| 千葉県共同募金会長賞                  | 水上 一夫氏 |
|                             | 御宿町分会  |
| 貯蓄推進実践指導の功績により              |        |
| 県知事賞                        | 鶴岡ちよさん |
| 県貯蓄推進委員会会長賞                 | 式田 夏江氏 |
| 県観光功労賞                      | 金井英一郎氏 |

### 寄贈

児童館へ、こころ温まるたくさんの寄贈があります。

- ◇ぞうきん50枚、椿や各種並木 新町老人クラブ様
- ◇名作童話集(26冊) 岩村実さん(新町)
- ◇自然科学シリーズ(21冊) 朝日生命事業団様
- ◇図書3冊 小さな親切運動本部
- ◇母と子の名作絵本(10冊) 関武さん(新町)
- ◇講談社のまんが本(150冊) 井上理容店(新町)
- ◇名作童話集(4冊) 小林幸子さん(新町)
- ◇灰皿三個 内山理一郎さん



の思い出として尊いものと思えます。「先生重くてもてないよ」といながらもよくばってたくさんおみやげにいただいた子どもたち。おやつにはフーフーいいながらやきいもをほおばりみんな大喜びでした。また吉野茂雄さんのお宅で牛乳のできるようすなどの話を聞きながら、おそろおそろ乳牛を見せていただき、「茶色い牛はおじいさんの牛かな?あのおっぱいが牛乳になるのか」などとめづらし

そうに観察していました。



# お互いの人権を守ろう

十二月四日から十日まで「人権週間」が実施され、千葉地方事務局と一宮人権擁護委員協議会では講演会、座談会、映画会などの行事を行いました。

家庭、職場、学校、地域社会など、あらゆる生活の場で、みんなの人権が尊重されてこそ、明るい住みよい社会が築かれます。

同和問題（部落差別）は最も深刻で重大な社会問題であります。

をうけています。

このような差別は、重大な人権侵害であります。このことは同和地区の人たちだけでなく一般の人たちも含めて、すべての人を不幸にしています。

わたくしたちは、差別のない社会の実現に努力しなければなりません。

なお、みなさんの人権を守るため、法務大臣から委嘱を受けた人権擁護委員が町にいます。人権問題などでお困り、心配ごとのあるときは遠慮なくご相談ください。

## ごみ持込みはチケット制に

### 町焼却場

現在、焼却場へのごみ持込みは平日八時三十分から五時まで、土曜日は八時三十分から十二時までとなっておりますが、町外からの持込が非常に多く見受けられるため十一月から、チケット制になりました。

チケットは、商工観光課にあります。



◇おめでた……◇

十月 男2 女6 計8

区名 出生児 性別 保護者

須賀 村山 法子 女 勝利

新町 浅野 博之 男 孝允

〃 永野 忠仁 男 仁兵衛

岩和田木村 昌代 女 三津男

〃 樋口 玲子 女 庄一

実谷 君塚久美子 女 静雄

上布施新井真知子 女 守

〃 吉野 晴奈 女 泰弘

◆おくやみ……◆

十月 男3 女1 計4

区名 死亡者 年齢 死亡日

須賀 井上 あき 80 10月18日

高山田滝口 忠司 76 10月16日

久保 渡辺 直吉 93 10月18日

上布施佐藤 敬 61 10月21日

落葉踏む頃のお寺を思ひつづ

土井久恵

秋草の名は問はれけり名は知らず

佐藤笑人

狭霧湧くタムの水量ゆたかなり

石井たま

小春日の孫それぞれにたくましく

石田ゆき緒

道はたの地蔵の顔に落葉かな

柴田彦七

破色葉剪れば紙よりうすき音

曾根黙歩

長竿てもぎし柿の笑くれし友

斉藤月子

山坂のどこかぬ菊を見上げつづ

石井はるを

秋の世のひとり静かに茶をたてて

鈴木祐子

夕月をいただき男の子波に乗り

伊藤三登

残り花めぐる小峰の影わびし

石井江津

憲法は人種、信条、性別、社会的身分、または門地により政治的、経済的、社会的関係において差別されないことを基本的人権の一つとして保障し、立法、その他の国政上で、これを最大に尊重すべき旨を宣言しています。

しかし、同和地区の住民の多くの人が、現代社会においてもまだ「結婚に際して」「就職に際して」その他日常生活で種々の差別

大樹みな無口となりて秋ふかし

原田光子

菊活けて書軸の前の一刻に

河崎康代

倉顔や荒磯の砂を足裏に

渡辺美千

境木のつた枯れにけり秋ふかし

伊藤十九二

殻豆のはちけてとぶや秋日和

市原さき

青みかん少し黄ばみぬ喰へてみる

今井アキ

何気なく目につつりたる返り花

吉岡みのる

伏せてあるまゝのポーと草紅葉

中沢礼子

揺たつて夜長の夢や汽車にあり

片岡歌笑

よく釣れる少年の沙漁に竿よせる

中沢美学

總世の高さに波の折れつづく

岩瀬宗子

## おんじゆく俳壇



### 文化祭

人口		
(10月末現在)		
	前月比	
男	3,924	2
女	4,483	10
計	8,407	12
世帯数	2,344	8

発行・千葉県御宿町

発行責任者・岩井 敏夫

編集者・氏原 憲二